

## 2023年春 ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム 募集要項

### = 重要 =

・本プログラム参加にあたっては、必ず応募説明会（対面又は zoom）に参加し（参加できない場合は録画視聴すること）、家族・保証人及び指導教員に相談し、同意を得ること。

応募説明会：2022年10月12日（水） 12:35-13:30 西2号館 W241 講義室

Zoom：<https://zoom.us/j/99929107485?pwd=OUF4V3JvQ242dkJIRWtzRTdMVWkrZz09>

・本プログラムで実施する学生派遣については、新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応方針（10. 教職員・学生等の国外出張と私事渡航に関する方針 <https://www.titech.ac.jp/news/2020/046433>）に基づき、国の方針に沿って実施する。

・新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、渡航が中止になる場合や、渡航開始後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。またその際に、**自己負担のキャンセル料が発生すること**を了承の上、応募すること。

・以下の状況となった場合、渡航を中止する、また渡航期間或いは渡航先を変更することになる可能性がある。

（ア）滞在（予定）地域が日本からの渡航者・日本人に対する入国制限措置及び入国・入域後の行動制限を発令した場合 [https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory\\_world.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html)

（イ）本学が危険と判断した場合 <https://www.titech.ac.jp/student/students/health/coronavirus>

（ウ）滞在（予定）地域の危険レベルが引き上げられた場合

（エ）派遣先大学、機関等が受け入れを拒否した場合

・以下の在アメリカ日本国大使館・在アトランタで最新情報と、日本からの渡航者に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限が記載されているので、必ず確認すること。

【在アメリカ日本国大使館】 [https://www.us.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

【在アトランタ日本国総領事館】 [https://www.atlanta.us.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.atlanta.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

【概要】 本プログラムはグローバル理工人育成コースの一環として実施されます。ジョージア工科大学におけるリーダーシップ養成を主な目的として、講義受講(英語)、研修、施設訪問、学生交流等が予定されています。本プログラムの参加者を下記の通り募集致します。

【派遣先】 アメリカ合衆国（アトランタ）

【渡航期間】 2023年3月6日（月）～3月19日（日）（12泊14日）

【費用】 35～40万円前後 \*為替レートによる

航空券代、宿泊費、リーダーシッププログラム費用

\*ビザ代、海外旅行保険料、諸経費（現地食費等）は含まれません。

\*旅費支援については下記【奨学金支援】を参照のこと。

\*大学の指定する海外旅行保険に加入する必要があります。

\*宿泊先はプログラム指定ホテルとなります。

\*航空券はプログラム指定の日時・便(スケジュール表参照)を参加者各自で予約・購入してください。航空券予約・購入手続きに際し不安がある方は、手続き支援会に参加してください。予約のタイミングによって金額は変動するため、上記プログラム費用は目安としてください。

#### 【応募資格】

1. 東工大正規課程学生(学士課程 3~4 年生, 及び修士課程の学生。学士課程 1~2 年生等で参加希望の方はご相談ください)
2. 現地で英語授業を聴講し, 英語で議論できる程度の語学力 (TOEIC750 点または TOEFL-iBT80 点程度以上) を有すること。
3. グローバル理工人育成コースに所属し以下の通りコース修了に向けた活動を行っている者を優先する。
  - ① グローバル理工人育成コースの科目履修単位取得数が修了要件に近い。
  - ② ポートフォリオに必要事項 (グローバル理工人育成コースの志望動機, 所属時ループリックの入力 (2 年次以下は必須)) を記入している。\*グローバル理工人育成コースの所属・修了等の詳細は, 以下の URL にて要確認。  
<http://www.ghrd.titech.ac.jp/>

【応募方法】 T2form (<https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/563832?lang=ja>) から申込こと。

【募集人数】 10 名 (最少催行人数 6 名に達しない場合, プログラムを中止する場合がある。)

【選考方法】 書類審査及び面接 (面接は書類審査通過者のみに実施します。)

【応募締切】 2022 年 11 月 7 日 (月) 12:00 正午

- \*応募に際しては, 申請書類に指導教員, またはアカデミックアドバイザーの承認を必ず得ること。
- \*留学生の参加については渡航先のビザ取得期間等を確認の上, 応募の可否を自身で判断すること。

【面接予定日】 2022 年 11 月 8 日(火)~10 日(木) @大岡山キャンパス: 対面

【事前・事後学習】 (注: 事前学習の日程は多少変更になる可能性があります。)

本プログラム参加者は, 単位付与の一環として, 下記の事前・事後学習への参加が義務付けられる。

2022 年 11 月 16 日 (水) 12:35-13:35 書類説明オリエンテーション (@W241)

\*事前学習の前に海外安全オリエンテーション (録画) を必ず視聴すること。

2022 年 12 月~2023 年 2 月: 事前学習 3~5 回 (日程は別途通知)

2023 年 1 月 11 日 (水) 18:20 グローバル理工人育成コースシンポジウム(オンライン)

2023 年 4~5 月: 成果発表会

## 【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）、東京工業大学基金（留学生）対象である。以下の基準を満たした学生には10万円が支給される場合がある。

（別途書類の提出が必要。必要書類については、選考後の全体オリエンテーションにて説明する。）  
なお、学内規定により国費留学生には奨学金の支給はない。

### 奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）  
国費以外の留学生（東京工業大学基金）
2. 前年度の成績評価係数が2.30以上（JASSO規定の計算式に基づく）であること⇒学業成績書で確認する。  
下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第3位を四捨五入）

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

（計算式）

（「評価ポイント3の単位数」×3）+（「評価ポイント2の単位数」×2）+（「評価ポイント1の単位数」×1）+（「評価ポイント0の単位数」×0）／ 総登録単位数

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者  
（原則として家計基準に合致する者）⇒申立書を根拠とする。
4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体等から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

（注）

1. 学士課程1年生および2年生の参加については、「グローバル理工人海外研修ベーシックIB（1単位）」の単位が付与される。
2. 学士課程3年生及び4年生、また修士課程の学生の参加については、「グローバル理工人海外研修IB（1単位）」の単位が付与される。学士課程4年生の参加については、以下の条件を満たす必要がある。
  - 1) 当該海外派遣プログラムによる得られる単位の有無にかかわらず、卒業できる見込みがある。
  - 2) 卒業あるいは大学院進学認定に必要な手続きに支障を及ぼさない。
3. 修士課程及びグローバル理工人育成コース中級の修了要件を満たしている4年生については、「グローバルリーダーシップ研修（1単位）」の単位が付与される。今学期で卒業予定の参加者については上記1), 2)同様の条件を満たす必要がある。
4. 上記にかかわらず、「グローバル理工人海外研修」等ではなく、所属学科の科目による単位付与が行われる場合がある。
5. 本プログラム参加にあたっては上記1～4に記載されているいずれかの科目を必ず履修すること。（本年度の取得単位数の上限を既に超えている学生は、別途問い合わせのこと。）
6. 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになる。事前事後学習を含めたプログラム全体に主体的に参加すること。
7. 宿泊は原則として2名1室となるが、新型コロナウイルス感染に備えて1人部屋を希望する学生は、事前に担当へ相談すること。※宿泊費用は倍額になります。

### 【問合せ先】

グローバル人材育成推進支援室・留学情報館（Taki Plaza B1F） メールボックス：TP-004

電話：03-5734-3520 / email: ghrd.sien@jim.titech.ac.jp

## 2023年春 ジョージア工科大学リーダーシッププログラム日程(予定)

注：訪問内容は現地の都合により変更になることがあります。

Date		Activity	Detail	Stay
3/6	月	成田発 16:00-サンノゼ着 08:10	Flight: ZG030 (ZIPAIR)	San Francisco
		サンノゼ→サンフランシスコ	UCバークレー (調整中) カルフォルニア科学アカデミー他	
3/7	火	サンフランシスコ発 10:40-アトランタ着 18:17	Flight: UA 753 (UNITED)	Atlanta
3/8	水	キャンパスツアー	Led by Georgia Tech International Ambassadors	
		ワークショップ (Culture Map : 異文化理解)	Led by Leadership Education and Development	
		歓迎会、東工大紹介		
3/9	木	リーダーシップ養成アスレチックコース	<a href="https://crc.gatech.edu/leadership-challenge-course-lcc">https://crc.gatech.edu/leadership-challenge-course-lcc</a>	
		ワークショップ (Strength Quest : 自己分析等)	Led by Leadership Education and Development	
3/10	金	Martin Luther King, Jr. National Historic Site(キング牧師生家や公民権運動に関する施設を訪問)	<a href="https://www.nps.gov/malu/index.htm">https://www.nps.gov/malu/index.htm</a>	
		The APEX MUSEUM	<a href="https://www.apexmuseum.org/">https://www.apexmuseum.org/</a>	
		Center for Civil and Human Rights 訪問 (市民権・人権センター訪問)	<a href="https://www.civilandhumanrights.org/">https://www.civilandhumanrights.org/</a>	
3/11	土	アトランタベルトライン訪問 (ジョージア工科大卒業生による都市開発プロジェクト)	<a href="https://beltline.org/">https://beltline.org/</a>	
3/12	日	FREE デルタ航空博物館、アトランタ市内観光等	<a href="https://www.deltamuseum.org/home">https://www.deltamuseum.org/home</a>	
3/13	月	ワークショップ (Stacey's Class)	Led by Leadership Education and Development	
		プレゼンテーション準備		
3/14	火	ワークショップ (Grand Challenge)	Led by Leadership Education and Development	
		CNN、コカ・コーラ社訪問	<a href="https://discoveratlanta.com/things-to-do/attractions/cnn-center/">https://discoveratlanta.com/things-to-do/attractions/cnn-center/</a>	
3/15	水	最終プレゼンテーション & 送別会		
		2023 InVenture Prize Finals Event (ジョージア工科大発明コンテスト)	<a href="http://inventureprize.gatech.edu/">http://inventureprize.gatech.edu/</a>	
3/16	木	アトランタ発 9:00- サンノゼ着 11:24	Flight: DL809 (DELTA)	San Jose
3/17	金	シリコンバレー 企業訪問他	Disco Hi-Tech (調整中)	
3/18	土	サンノゼ発 11:10	Flight: ZG029 (ZIPAIR)	機中泊
3/19	日	成田着 14:30		